

須賀川市立第二小学校だより

すこやか北星



須賀川市立第二小学校

平成30年度 NO.16

平成31年2月28日(木)

電話 75-3356

FAX 73-2581

「感動！感謝！」の6年生を送る会 ～感極まり、涙する6年生～

26日(火)に、「6年生を送る会」を行いました。

今年度は、会場を体育館に移し、1年生から4年生までが学年ごとに発表を行う形に変更しての実施でした。

1年生は、DA・PUMPの曲「U.S.A」に合わせたダンスを、2年生は、Perfumeの曲「未来のミュージアム」に合わせたダンスと言葉当てクイズ、「ビリーブ」の合唱を、3年生はエールとクイズ、「365日の紙飛行機」の合唱を、4年生は、「ビー・バップ・ハイスクール」の曲に合わせたダンスとエールを贈りました。どの学年の発表も素晴らしく、6年生への感謝の気持ちと中学校でも頑張りたいとの願いが伝わり、観ていた私だけでなく6年生も感極まり涙していました。さらに、縦割り清掃や二小遊び隊と一緒に活動した在校生から、6年生一人ひとりに、メッセージを書いた色紙が渡されたときには、涙する6年生の姿が、たくさん見られたことは言うまでもありません。



代表あいさつをする根本奏くん

この1年間、全体のことを考え、下級生をリードしてきた6年生が、いかに下級生の手本となり感謝されていたかが分かる「感動」の場面でした。

鼓笛隊の移杖になると、4、5年生がこれまで練習してきた曲を演奏し、6年生に披露しました。その姿は凛々しく、6年生が築き上げてきた二小の伝統を引継ぎ、さらに新しい伝統を築き上げていこうという気構えを感じることができました。

5年生が中心となって準備・運営をする初めての会で、しかも、会場や内容が変更になり苦勞の多い会だったにもかかわらず、5年生は立派にやり遂げてくれました。また、1年生から4年生も当日の発表だけでなく、心温まる会場の飾りを作ってくれました。在校生全員への「感謝」の気持ちでいっぱいになりました。

5年1組 宗像 穂乃香さんの思い

大成功でした！

今日は、6年生を送る会だった。1か月ぐらい前から準備をしていた。6年生のみなさんが泣いていた。私はびっくりした。まさか泣くなんて、思ってもいなかった。6年生は感動していただけた涙ではなく、「安心」の気持ちで泣いていたのかもしれない。今までいろんな事でお世話になった。6年生に迷惑をかけたときもあった。きっと6年生は、「任せて大丈夫だ。」とってくれたんだと思う。そういうふうに思われた限りは、私たちが6年生のように、二小を支えなくてはならない。私は、そういう気持ちで引き継ぎたいと思う。



1年生のダンス



2年生のダンス



3年生によるエール



4年生によるエール



鼓笛引き継ぎあいさつ(齋藤美希さん)



4・5年生による鼓笛演奏

たくさんの方々の参加ありがとうございます。
～PTA奉仕作業・今年度最後の授業参観・懇談会～



鍵盤ハーモニカ演奏(2年1組)



感謝の気持ちを込めて(6年生)

22日(金)に行いました今年度最後の授業参観はいかがだったでしょうか。算数や道徳の学習に加え、1年間の成長を発表し合う学習や6年生のご家族への感謝の気持ちを表す学習など、最後の授業参観ならではの学習をご覧いただけたのではないのでしょうか。中でも、一人ひとりの子どもが、保護者の皆さんの前で発表する学習では、お子様の発表にハラハラしたり、上手に発表できた姿を見て安堵したりしたのではないのでしょうか。短時間ではありますが全ての教室を訪問し、子どもたちの様子を見ましたが、どの子どもも恥ずかしさを感じながらも立派に発表できていたように感じました。

なお、授業参観前のPTA奉仕作業にも、多数の保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。普段の子どもたちの清掃では手が回らない高い窓の窓ふき、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



高い窓のガラス拭き(PTA奉仕作業)



たくさんのご来場、
ありがとうございました。
～特設合奏部ミニコンサート～